

大会宣言

本連合会は、創立70周年を迎えました。新型コロナウイルス感染拡大の終息が見えない中、今できる最善の活動をめざし、活動を止めることなく進めてきました。新型コロナウイルス感染症をきっかけに、新しい生活様式が取り入れられ、子どもたちを取り巻く環境も大きく影響を受け、激動の時代を迎えています。今回、国立大学附属学校の保護者・教職員の皆さまと情報を共有することが重要であると考え、集合型とライブ配信のハイブリッド形式で「子どもたちとこの国の未来のために～附属がこれまでやってきたこと、これからやっていくこと～」をスローガンに掲げ、全附P連PTA研修会 第13回全国大会を開催しました。

本大会は、コロナ禍の影響を受けて気づかされた課題、グローバル化が高度に進んでいる中での現代社会の課題であるSDGsへの取り組みとICTを活用したPTA活動を取り上げました。附属学校の先進的な取り組み、地域と連携した活動など国立大学附属学校としての役割や特色を発信し、参加者が共に学ぶ機会となりました。保護者として関わられることを再確認し、国立大学附属学校の新たな可能性について積極的に検討しました。さらに、国立大学第4期中期目標・中期計画が策定され、それを基に、より国や地域に必要とされる国立大学附属学校となるための方策や今後の可能性について、共有することもできました。

当連合会では、子どもたちとこの国の未来のために、国立大学附属学校におけるPTA活動の振興を図り、国立大学附属学校の持つ社会的使命、存在意義などを国や地域に広く発信・共有し、さらに、国立大学附属学校がより公益的・公共的な役割を果たしていけるよう、積極的な活動を展開することをここに宣言します。

令和4年10月1日
一般社団法人全国国立大学附属学校PTA連合会
全附P連PTA研修会 第13回全国大会